

バスロケーションシステムの導入について

1 目的

江田島市総合計画及び総合戦略では、交流人口を増加させ、将来的には、しごとづくりや移住・定住者の確保に結び付けていきたいと考えている。

交流人口の増加に取り組む中で、観光客が市内を移動する際に感じる公共交通に対する不安感（ダイヤの制約、公共交通に関する情報提供の脆弱な仕組み）が、訪問先を選択する際の阻害要因のひとつとなっていると思われる。

このため、停留所のダイヤ及び運行状況を把握できるシステム（バスロケーションシステム）並びに公共交通の運行(航)状況を分かりやすく提供するシステム（デジタルサイネージ）を整備することにより、情報不足からなる阻害要因を解消し、観光客の増加を図ることを目的とする。

2 事業内容

(1) バスロケーションシステム整備事業

スマートフォン等で、乗降を希望する停留所へのバスの発着時間及び運行状況（遅れの有無等）が確認できるバスロケーションシステムを導入する。この事業により、市外在住者が旅行日程を立てやすくなり、また、市内周遊の際も運行状況を確認しながら行動できるようになるため、観光誘客効果が期待できる。

また、市内在住の公共交通利用者にとっても利便性が向上するため、全体として公共交通の利用者数の増加が期待できる。

(2) デジタルサイネージ整備事業

公共交通の運行(航)状況を分かりやすく提供するため、デジタルサイネージによる情報の表示を行うことにより、スマートフォン等の閲覧用デバイスを持たない観光客等のニーズに対応する。

デジタルサイネージは、交通結節点である主要栈橋待合所や主要施設等に置き、乗換えを含めた公共交通の情報等を表示する。

3 実施主体

本事業は、江田島市が事務局となり、交通利用者等関係団体や交通事業者、学識経験者等で構成する「江田島市公共交通協議会」において事業を実施する。

4 運用開始予定時期

平成29年4月～

※平成28年度江田島市一般会計補正予算の可決を前提とする。

5 予算額

1千万円

6 契約の相手方

名称 株式会社タウンクリエーション

代表者 代表取締役 前 紅三子

所在地 広島市中区本川町2-1-24

導入予定システム「BUS i t」

- 運行側の運行管理システムと、利用者側の到着時刻予想システムが一体化したもの。
- 広島県内や岩国市、松山市で導入実績あり。
- 広島県バス協会から紹介を受けたもの。

7 バスロケーションシステム導入で期待される効果

バス利用者	<ul style="list-style-type: none">○自宅や外出先などから、バスの発着時間が確認できる。○バス停の位置を地図で確認できる。○バリアフリー車両かどうかを確認できる。○情報が多言語化（日本語、英語、中国語、ハンゲル語）されている。○バス車両の走行位置をリアルタイムで確認できる。○広島市や呉市のバス路線で既に使用されているシステムで、多くの利用者が使い慣れている。 <p>（平成28年4月現在：アクセス件数157万件）</p>
運行事業者	<ul style="list-style-type: none">○運行監視モニターで、車両走行位置をリアルタイムで把握できる。○音声案内で運転手に次の停留所をお知らせする。○監視側（バス本社）から災害情報等をメール送信できる。○早発防止機能（アラームで警告）。○区間走行速度や通過時間等がデータ化され、効率的なダイヤ編成に役立つ。

【イメージ】デジタルサイネージ

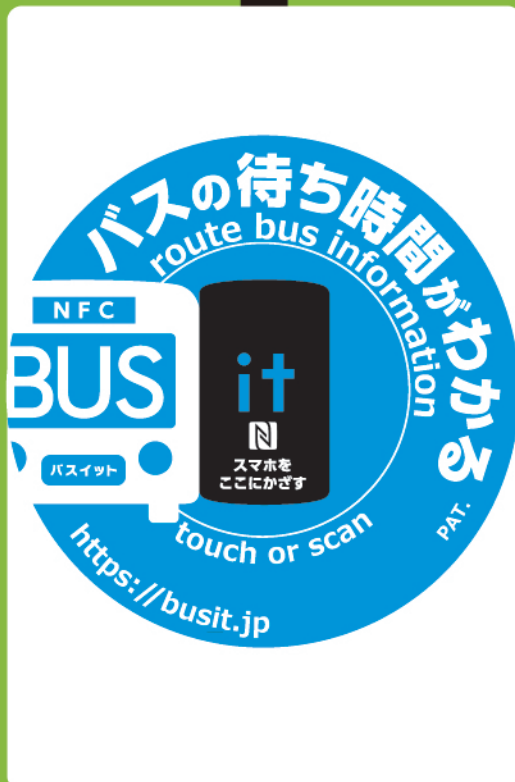


栈橋6か所・ゆめタウン江田島(バス中継地)に設置予定

画面を分割して、情報を提供します。
(左側：イベント観光情報、右側：交通運行情報)

バスの 待ち時間がわかる

広島発のサービス「BUSit バスイット」は
バスの待ち時間を簡単に知ることができるサービスです
スマートフォン、タブレット、パソコンを使って
バス停で、自宅・会社で、またお買い物の中でも
バスの到着時間がリアルタイムでわかります



これから到着するバスが
順番に並びます



- バスの到着順に表示
- 到着までの待ち時分を表示
- バスのバリアフリー情報を表示

バスの走行位置とルートが
わかります



- 行先までのルート図
- 到着予定時間の確認
- バスの走行位置の確認

最寄りのバス停を
確認できます



- 指定バス停をセンタリング表示
- 周辺にあるバス停の確認・かんたん切替

自宅・外出先から



<https://busit.jp>

バスサイトで検索

お使いのブラウザの検索機能で検索し、BUSit サイトへ接続ください。バス停名で検索いただけます。

バスサイト 検索



バス停名をいれて検索してください

ステッカーのあるバス停で



NFC タグの読み取り

BUSit ステッカーに、NFC 搭載スマートフォンをかざしてください。専用アプリは不要です。※初回のみ、NFC 機能を有効にする設定が必要な場合がございます。

QRコードの読み取り

QRコード読み取りアプリを起動させ、QRコードをスキャンしてください。※QRコード読み取りアプリのインストールが必要な場合もございます。

バスサイトで検索

よく使うバス停はお気に入り登録。お使いのブラウザの検索機能で検索し、BUSit サイトへ接続ください。バス停名で検索いただけます。

※BUSitは株式会社ワンクリエーションの商標・登録商標です ※N-Markは米国およびその他の国におけるNFCForum, Inc.の登録商標です ※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

